

# 盆 行 事

○八月七日

初盆のお参り。初盆の家で棚飾りをするとき、「茶幡」を飾ります。「茶幡」は新亡霊を招来供養するために経文を書いた幡です。寺に来て受けて下さい。

○十三日

盆棚飾り。盆幡、川勸請、供物や花などで荘厳して精霊を迎える準備をします。

○十四日

墓参り。夕方、本郷施餓鬼。

○十六日

山門大施餓鬼会。精霊送り。

お盆中は、ローソク線香等の取り扱いに十分ご注意ください

# 過 去 帳

吉田ときを 小白浜	阿部勝右衛門 小白浜
八月十九日没 八五歳	十二月十五日没 七三歳
石頭光樹 荒川	湯浅栄子 大町
八月二二日没 五歳	十二月二十日没 七一歳
三浦一郎 大只越	上野タカ 本郷
十月一日没 八八歳	十二月二八日没 九二歳
下野アキエ 大石	山田オヨシ 小白浜
十月一日没 八七歳	一月五日没 八七歳
鈴木ヒデノ 大石	木村嘉一 小白浜
十月十九日没 八四歳	一月十七日没 八一歳
三浦ヒロ子 本郷	石頭光右衛門 荒川
十月二二日没 六四歳	三月二二日没 八二歳
小野カツヘ 小白浜	丹野藤吉 荒金
十月二九日没 九八歳	三月三十日没 七三歳
熊谷弥一 荒川	西条平一 荒川
十一月二日没 七八歳	四月二四日没 八六歳
平野富勝 小白浜	上野カネ子 小白浜
十一月十日没 六三歳	四月二四日没 七一歳
村上タツ 本郷	松田幸子 小白浜
十一月二七日没 八九歳	四月二五日没 九六歳
三浦ツマ 本郷	千葉陽子 小白浜
十二月一日没 七七歳	五月一日没 四五歳
佐々木和男 川目	三浦伊勢治 片岸
十二月四日没 七九歳	五月十五日没 八五歳
花淵 駿 いわき市	大瀧スミ 花露辺
十二月六日没 六七歳	五月十九日没 八六歳
	千葉長蔵 大渡
	六月十九日没 八九歳
	富士直子 本郷
	六月十九日没 六十歳

小久保カネヨ 荒川  
七月十八日没 九二歳  
小久保佐助 荒川  
七月十九日没 九九歳

ご冥福をお祈り申し上げます。

## 護持会役員紹介

清水四郎様(片岸)

このたび勇退されました。当山護持のため長い間よくお務め下さいました。記念品を贈呈し感謝申し上げます。

新しく立石隆幹様が役員に任命されました。



▽梅雨の末期になって、日本各地を集中豪雨が襲っている。土砂災害も各地で頻発している。死者も多数出て被害は甚大で、記録破りの雨量だ。これは湿舌の現

象にるものだという。湿舌の仕組みはよくわからないが、現象という言葉で浮かぶものは、怪奇現象や超常現象や自然現象がある。三省堂の新明解国語辞典によると現象は「感覚の働きによって知ることのできる一切の出来事」また「何とも理解しがたい不思議な出来事」と出ている。

一説によると湿舌は大風が吹かない台風なそうだ。ここ三年大被害が出ているのに、国民の生命財産を守るべきの政治は無能化している。

小泉首相は公共事業を減らすことを命題とした。それをマスコミは新しい風と吹かせた。野党も同調した。公共工事は社会悪となり、これが社会現象となった。国民の生活と財産を守るのが公共工事のはずだ。政治の怠慢ではないか。日本は雨が多く、みずみずしい瑞穂の国である。災害の犠牲者にご冥福をお祈り申し上げます。 合掌